

生きるのって苦しい、でも楽しい。

高原秀和 監督作品

# がむしゃら

安川悪斗

エンディングテーマ:「GIRL'S FIGHT」MUTANT MONSTER

提供:マクザム 2014年 | 日本 | カラー | 16:9ピスタ | ステレオ | 102分 | HD | GMAXAM Inc.

# どんな苦境にたたされても 彼女は必ず人生のリングに立つ!

侍になりたかった。

自分が正しいと思ったことを  
進んでいくだけだよ。

こんな体でも諦めなきや、  
できるんだな。

逆境バンザイ。

過去は過去、今は今、  
未来は知らん。

生きて生きる、以上!

## 壮絶な人生!

それを踏まえプロレスのリングで表現する。  
同じリングで戦う者として、同じ三沢市出身者として、  
彼女のすさまじい生き様を応援したい!

小比類巻貴之(格闘家)

これは高原監督と  
安川悪斗の『ブラック・スワン』だ。

飛べない白鳥がブラックスワンになって  
リングに舞い降りた姿に感動させられる。

廣木隆一(映画監督)

光り輝くリング上にはともに痛みを覚悟する仲間がいて、  
観客席には自分を応援してくれる人たちがいる。

**明日のことはわからない。**

しかし、彼女の生きる場所はリング上にこそある。  
この映画には、プロレスでなければ表現できない何かが、  
確かに描かれている。

柳澤健(『1985年のクラッシュ・ギャルズ』著者)

「こいつ、プロレスやって大丈夫か?」「今まであんな人いなかった」「焦ってる」「根性だけはある」「二重人格」「キライです」——安川悪斗(あくど)に寄せられる仲間たちからの言葉。カメラは、“悪の女優魂”のキャッチフレーズでリングに上がる彼女の秘められた素顔に迫っていく。自身の言葉で赤裸々に語られていく中学時代のいじめ、レイプ、自殺未遂。人生を諦めかけていた時、1人の医師からの言葉が彼女を救い、東京で出会った演劇、そして女子プロレスが彼女を再生へと導く。そして、ヒール(悪役)レスラーとして活躍を始め、ようやく自分の居場所を見つけた彼女だったが、相次ぐケガにみまわれ、思いもよぬ病にも襲われる——。傷つき、何度となく倒れても歩みを止めない、“がむしゃら”に生きている彼女の姿と言葉の一つ一つは、未来に希望を持たず閉塞感を感じる人々に感動と勇気を与えてくれるだろう。

安川悪斗

高橋奈苗、脇澤美穂、夏樹あたいよう、世IV虎、岩谷麻優、紫雷イオ、木村智子、ロッキー小川、風香、大山峻護、真綾、水戸川剛、彩羽匠、宝城カイリ、愛川ゆず季

監督:高原秀和/撮影:高原秀和、森川圭、中沢匡樹/編集:高原秀和/音楽:野島健太郎

エンディングテーマ:「GIRL'S FIGHT」MUTANT MONSTER

企画・協力:スターダム/ロッキー小川 試映映像協力:FIGHTING TV サムライ 制作協力:ハンドメイドビジョン

2014/日本/カラー/16:9 ビスタ/ステレオ/102分/HD/提供・配給:マクザム ©MAXAM Inc.

公式facebook://www.facebook.com/gamushara0328

# がむしゃら



## 3月28日(土)ロードショー

特別鑑賞券¥1,300 発売中!

当日一般¥1,800/学生・シニア¥1,200/会員¥1,100  
劇場窓口でお買い求めの方にオリジナルポストカードをプレゼント!(数量限定)

[シアター]  
イメージフォーラム

TEL.03(5766)0114

<http://www.imageforum.co.jp>

[自由席・整理券制・定員入替制]



渋谷駅より徒歩8分 宮益坂上り、次のスターバックスコーヒー右手に入る